

令和2年9月能代市議会定例会

市長説明要旨

令和2年9月能代市議会定例会の開会に当たり、提出議案の説明に先立ち、その後の市政及び諸般の動きなど、その大要を御報告いたします。

初めに、新型コロナウイルス感染症の対応についてであります。全国的に感染が拡大している中で、8月7日、バスケットボールの練習試合で審判を務めた市職員の感染が確認され、その後、能代保健所管内では3件の感染が確認されております。

市では、やむを得ない場合を除き、感染拡大が進む地域との往来や帰省・訪問等を控えるとともに、マスクの着用や手洗い等の基本的な感染対策の徹底を呼びかけております。市民の皆様には、感染した患者や御家族の方に対する誹謗中傷、誤解・偏見等による差別的言動を慎んでいただくようお願いいたします。

仮設診療所の設置については、県が設置している既存の帰国者・接触者外来を補完するため、主にPCR検査の検体採取を行う市の仮設診療所を設けることとし、能代市山本郡医師会や能代保健所等との協議を踏まえ、8月31日から開設いたしました。これに先立ち、去る8月7日に、関係条例及び補正予算を専決処分しております。今後、同医師会等の御協力を得ながら、適切に運営してまいります。

新型コロナウイルス感染症に関する経済対策については、これまで新型コロナウイルス感染症の影響を受けた幅広い事業者等を早急に支援する「能代市事業継続支援金」の支給や、地域経済の活性化と消費喚起を目的とした「のしろ地域振興券」の発行等の経済対策を実施してまいりました。また、新型コロナウイルス関連相談窓口を設置し、国の持続化給付金、家賃支援給付金、県の休業に対する協力金等、国・県・市の各種支援制度の相談受付や申請支援等を行ってきております。

しかし、影響が長期化する中、事業に大きな影響を受けている事業者も出てきていることから、追加の支援制度として「能代市長期影響継続事業者支援金」を支給したいと考えております。今後も感染症の影響を注視しながら、効果的な経済対策を検討してまいります。

特別定額給付金については、5月13日から8月12日まで受付を行い、給付手続を終了しております。給付件数は24,215件、給付金額は51億7,520万円、給付率は約99.8%となりました。

市主催のイベント等については、能代保健所管内における新規感染者の感染経路が把握されていることから、個々のイベント等において、感染リスクの把握、感染防止策の実施等、総合的に判断した上で、実施、延期、中止等を検討することとしております。これにより、能代市水防訓練、能代市総合防災訓練及び能代市敬老会は中止することといたしました。

次に、二ツ井地域局の新たな組織体制についてであります。今年度末をもって地域自治区を廃止することから、地域自治区の事務所として設置している二ツ井地域局の新たな組織体制について検討を進めてまいりました。

その内容についてであります。新たな組織は、二ツ井地域内の事務全般を掌る「支所」と位置づけ、その名称を「二ツ井地域局」としたいと考えております。また、職員配置については、これまでと同様に部長級、課長級を配置するとともに、現在の職員数を基本に、地域の課題や多様化する行政ニーズに迅速かつ的確に対応するため、市全体の業務量を考慮して配置してまいります。なお、関連議案については12月定例会に提出することとしております。

次に、令和2年国勢調査についてであります。10月1日を基準日として、同調査が全国一斉に実施されます。

今回の調査では、国の対応方針に従い、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、市民と調査員が対面しない非接触での調査方法を導入し、回答も可能な限りインターネットや郵送で行っていただくよう、協力を依頼してまいります。こうした取組により、市民の皆様の不安解消や負担軽減等につながるものと考えております。

市といたしましては、感染防止に努めながら、調査を滞りなく実施できるよう準備作業を進めております。市民の皆様にも調査の趣旨を御理解の上、御協力いただきますようお願いいたします。

次に、秋田しらかみ看護学院への支援についてであります。昨年度、同学院及び同学院を運営する学校法人のしろ文化学園から、校舎外壁補修費及び運営費の助成等に関する要望書が、本市及び山本郡3町に提出されております。

市といたしましては、平成10年4月の開校に当たって能代市山本郡の当時の市町村で建設費及び運営費に対する助成等により支援した経緯があるほか、開校から20年以上が経過し能代山本地域に根差した専門学校となっていることや、同地域の看護師養成に大きく寄与していること等から、今回の要望に関して、令和3年度から能代市山本郡の市町で支援する方向で検討したいと考えており、協議を進めているところであります。

次に、再エネ海域利用法における促進区域及び港湾法における洋上風力発電の基地港湾の指定についてであります。秋田県能代市、三種町及び男鹿市沖が、7月21日に、再エネ海域利用法における促進区域に指定され、事業者選定のための公募に向けた準備段階となりました。また、秋田県八峰町及び能代市沖が、7月3日

に、再エネ海域利用法における今後の促進区域の指定に向けて、協議会の組織等の準備を直ちに開始する有望な区域に選定されております。全国に先駆け、能代港をはさんだ2つの海域で事業が進められることは、本市における洋上風力発電の拠点化に向け、大きな弾みとなるものと考えております。さらに、能代港が、9月2日付けで、港湾法における海洋再生可能エネルギー発電設備等拠点港湾として指定されることとなりました。能代港を中心とした地域の将来像が具現化されてきたことは、関係する皆様の御尽力の賜物であり、心より感謝申し上げます。

市といたしましては、洋上風力発電の導入拡大を地域の活性化につなげるべく、引き続き、能代港洋上風力発電拠点化期成同盟会を中心に拠点化に向け取り組んでまいります。

(仮称)イオン新能代ショッピングセンターについてであります。イオングループのディベロッパー部門から、市に対して報告がありました。その内容であります。 「現在、地盤改良のための杭工事に着手し、今のところ順調に推移している。また、新型コロナウイルス感染症対策のため、設備等を見直し、テナント各社と調整を行っている。現在の計画どおり進めばこの秋に大規模小売店舗立地法に基づく届出等を行う予定で、令和3年秋頃の開店を目指して準備を進めている。」とのことであります。

能代産業廃棄物処理センターについてであります。去る7月28日に開催された環境対策協議会において、県から、ナンバー2処分場における廃油入りドラム缶掘削撤去工事の状況に関し報告がありました。南側のり面で想定外の場所からドラム缶が発見されたこと等により、当初7月末までとしていた掘削撤去作業が、8月にずれ込むとの説明がありましたが、現在も作業は継続されております。

市といたしましては、今後も住民の皆様とともに、環境保全に向け、県と協議してまいりたいと考えております。

次に、単行議案について御説明いたします。

字の名称の変更は、地域自治区の設置期間終了後も二ツ井町の名称を使用するため、字の名称を変更しようとするものであります。

能代市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正は、子ども・子育て支援法の一部改正に伴い、引用条文を整理しようとするものであります。

このほか、能代市山本郡養護老人ホーム組合からの脱退及び規約の一部変更、令和元年度の能代市一般会計決算及び特別会計決算の認定、能代市水道事業会計決算

の認定及び能代市下水道事業会計決算の認定について提案しております。

次に、令和2年度能代市一般会計補正予算案の概要を御説明いたします。

このたびの補正予算については、これまでに国、県から内示等を受けた事業について所要額を計上したほか、市単独事業は、当面緊急を要するものについて補正しております。

まず、歳入の主なものとしては、個人市民税及び固定資産税の追加、法人市民税及び市たばこ税の減額、普通交付税の追加、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、学校施設環境改善交付金及び新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業費補助金の計上、財政調整基金繰入金の減額、前年度繰越金及び道路整備事業債の追加であります。

次に、歳出の主なものについて御説明いたします。

総務費においては、特別定額給付金給付事業費（単独分）2,741万9千円を計上し、財政調整基金積立金3億3,299万3千円及び市税等過年度還付金1,839万7千円を追加しております。

民生費においては、保育所等保健衛生用品整備等事業費公立・私立保育所等合わせて900万円及び新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業費児童福祉施設分1,050万円を計上しております。

商工費においては、長期影響継続事業者支援金支給費4億8,084万3千円、公共交通事業者車両維持支援事業費（新型コロナ対策）2,730万円及び生活バス路線維持事業費（新型コロナ対策）1,913万3千円を計上し、

土木費においては、改良事業費1,940万円及び住宅リフォーム支援事業費2,000万円を追加しております。

教育費においては、小学校冷房等整備事業費1億773万3千円を追加し、学校保健特別対策事業費小学校・中学校合わせて1,450万円及び中学校冷房等整備事業費2億1,816万6千円を計上しております。

以上、一般会計補正予算案の概要を申し上げましたが、補正額は13億3,304万7千円となり、これを既定予算に加えますと一般会計の総額は356億1,200万円となります。

このほか、令和2年度各特別会計補正予算案につきましては、提案の際、詳細に御説明いたしますので省略させていただきます。

また、承認案件として、専決処分した能代市仮設診療所設置条例の制定、能代市職員の給与に関する条例及び能代市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正、令和2年度能代市一般会計補正予算を提出しております。

なお、人権擁護委員の候補者の推薦については、後日追加提案させていただく予定であります。

以上、よろしく御審議の上、適切な御決定を賜りますようお願い申し上げます。